

永畑小学校区は こんな地域

■地理交通機関

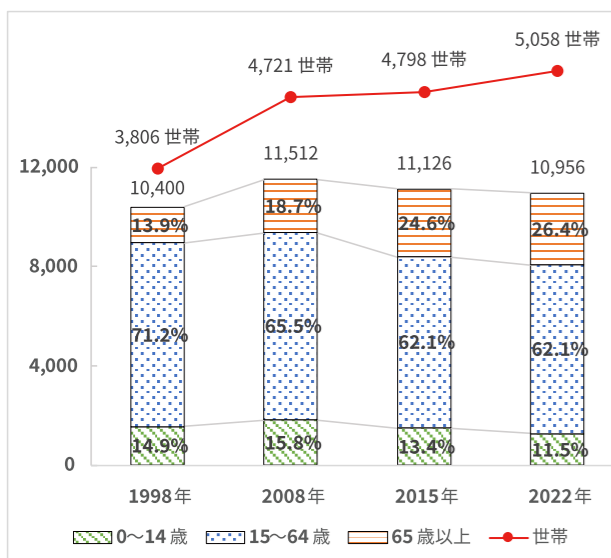
永畑小学校区は、JR八尾駅の南側に位置し、校区のほぼ真ん中を国道25号が東西に走っています。最寄り駅は、ほぼ全域でJR八尾駅が利用され、国道25号以南では、自転車を利用する人が多く駅周辺では駐輪場が数ヶ所あります。

近年JR久宝寺駅への快速停車、おおさか東線の開業などにより交通の利便性は、ますます高くなっていると言えます。

校区内の渋川神社周辺、老原の古くからのまち並みでは、狭隘(きょうあい)道路が多くなっています。通過交通はそう多くはないと思われそうですが、早朝や夕方は、狭隘道路を歩いてJR八尾駅に通勤・通学で皆が集まってくるため、自転車での事故が心配されます。地理的に見ても坂道などはなく、徒歩や自転車での移動が容易になっています。

■人口と世帯数の推移

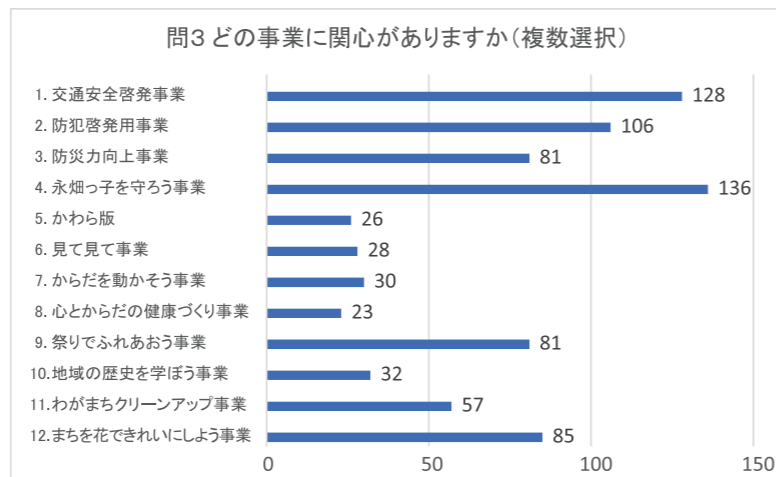
2022年の世帯数は、5,058世帯で、増加傾向にあります。2022年の人口は、10,956人で、減少傾向にあります。65歳以上の高齢者の割合(高齢化率)は26.4%であり、年々高くなっています。一方、14歳以下人口率は11.5%と年々低くなっており、少子高齢化傾向が進んでいるといえます。



第2期わがまち推進計画のふりかえりと 第3期策定経過

まちづくり協議会アンケート

依頼人数445人 回答者数201人(紙ベース118人、オンライン83人)：回答率45.1%



策定ワークショップ

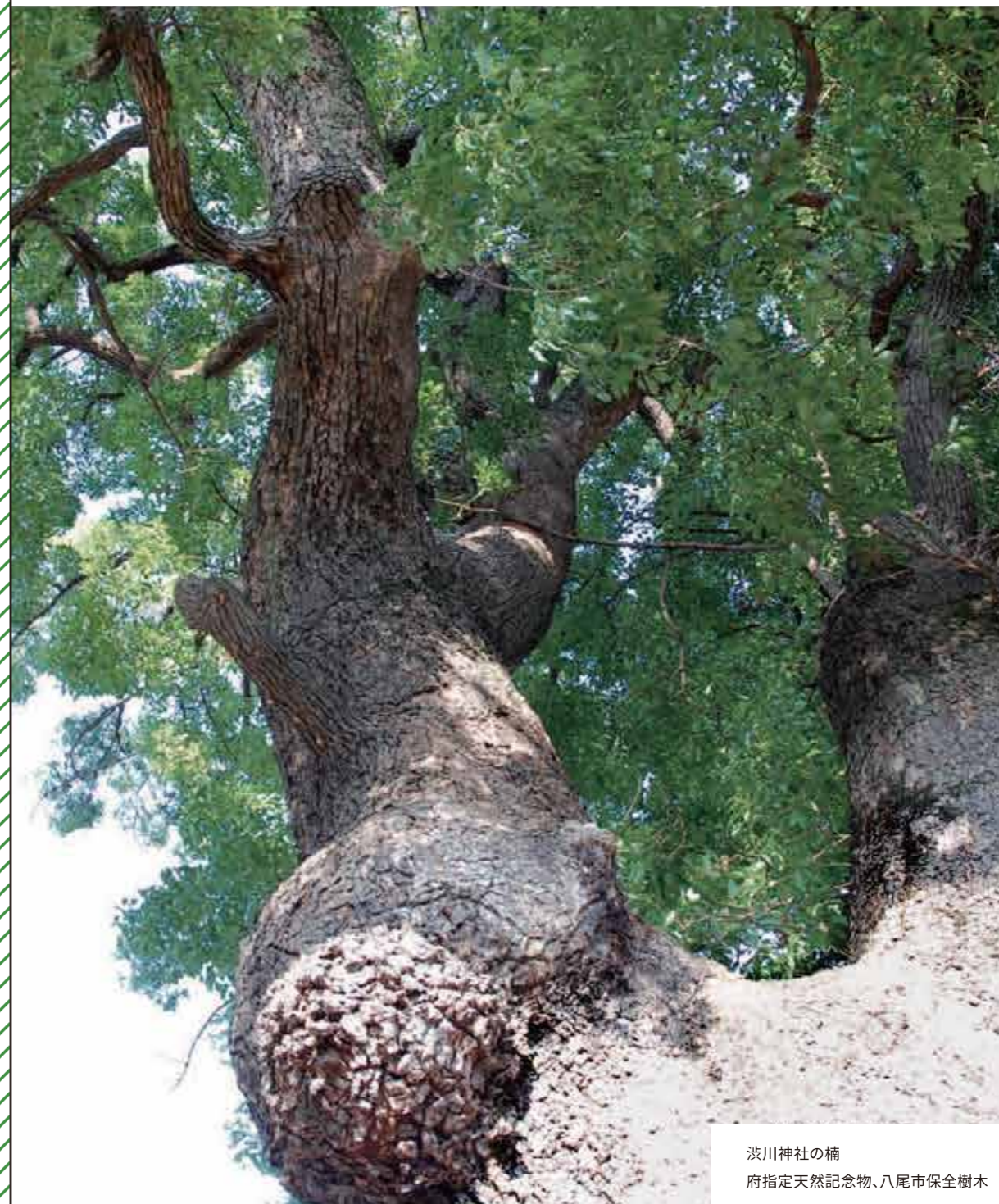


<策定経過>

2022年	10~12月	地域住民・関係団体を通じて住民の皆様へアンケートを実施
2023年	1月17日	策定ワークショップ① <各事業の精査・確認作業>
	2月15日	策定ワークショップ② <推進計画の全体構成の精査・確認作業>



永畑小学校区まちづくり協議会



渋川神社の楠
府指定天然記念物、八尾市保全樹木

わがまち推進計画

第三期
2023
↓
2028

2010年12月16日に「永畑小学校区まちづくり協議会設立準備会」が発足し、「地域でできることは地域で行う」、「地域だけでできないことは行政と協働して行う」を基本姿勢として、小学校区内の住民や各種団体が連携・協力しながら、地域の特性や資源を活かした個性豊かなまちづくりを進めてきました。

わがまち推進計画は、地域住民にとって一番身近な生活圏である永畑小学校区のあるべき姿を描くもので、地域の課題を解決する、あるいは、長所や魅力を伸ばし、育てていくといった、地域住民ニーズに応じたきめ細やかなまちづくりを行い、「誰もが住みやすく安全・安心で活気あるまち」を実現するための指針として策定するものです。

01 情報が行きかう安全・安心なまち



1. 交通安全啓発事業 (交通安全教室)

近年の交通事故等の実態を踏まえ、自転車の安全な利用に関する交通安全教室や児童に対する交通安全教育など、様々な啓発活動に取り組み、地域の交通安全意識の向上を図ります。



2. 防犯パトロール事業 (防犯パトロール、啓発のぼりの設置)

永畑地区では自分達の力で犯罪の発生に歯止めをかけようと、地域の皆様が連帯して、校区内パトロールや地域一斉歳末夜警などを行っています。アンケート調査からも、地域の防犯の取り組みへの関心が高く、防犯事業を強化させます。



3. 防災力向上事業 (防災訓練、防災研修会、AED講習)

過去の事例より組織が充実している地域では、大規模な災害時にリーダーの適切な指示や地域住民の適切な防災行動により被害が少ないと言われています。防災訓練の実施や防災研修会などで災害について学び、備えることが重要です。災害発生に対して臨機応変に対応できる力を養い、防災意識の向上を図ります。



4. 「永畑っ子」を守る事業 (登下校安全指導、一斉下校、昔あそび、ランドセルカバーの配布、交通安全看板の設置)

登下校時の安全について不安が広がるなか、地域の住民が協力し合って、子どもを守るさまざまな活動に取り組んでいます。毎朝行っている地域住民による登校安全指導、一斉下校訓練など継続的に行うための環境整備を充実させます。

5. かわら版、WEBかわら版運営事業 (まち協かわら版の発行、WEBかわら版)

現在発行している、まちづくり協議会の通信紙「まちづくり協議会かわら版」について、生活に身近な話題や、まちのさまざまな情報を盛り込み充実させます。



6. 見て見て事業 (まち協の掲示板活用、マナー啓発看板の設置)

地域住民共通のテーマである安全・安心や環境などの情報共有、公共マナーや交通マナーの向上を図るため、啓発看板等の設置を行います。(迷惑行為、交通事故多発、ゴミすて禁止、避難場所など) また、まちづくり協議会の掲示板により、まちづくり協議会活動を発信します。



01 情報が行きかう安全・安心なまち

まちづくり協議会かわら版や掲示板、安全・安心な暮らしに役立つ講座を開催するなど、様々な手段により、防犯、防災、子育てといった暮らしに密接な情報が行き届いた安全・安心なまちを目指します。

02 助け合いの心とぬくもりがあふれるまち

子どもからお年よりまで、誰もが住みやすいと思えるよう、住民同士の交流を図り、きずなを深め合い、みんなで助け合う、ぬくもりとふれあいのあるまちを目指します。

02 助け合いの心とぬくもりがあふれるまち

7. からだを動かそう事業 (市民スポーツ祭、グランドゴルフ大会、らくらく体操)

現在行っている市民スポーツ祭を、子どもから高齢者までがより多くの方が参加できるよう環境整備を行います。また、地域のふれあいや健康づくりを目的としたグランドゴルフ大会も、より多くの方が参加できるよう充実を図ります。



8. みんなですすめる心とからだの健康づくり事業 (介護予防教室)

健康づくりの場の充実を図るため、地域包括支援センターなどとも連携し、健康づくりの情報発信や講座の開催などの充実を図ります。



誰もが住みやすく安全・安心で活気のあるまち

「誰もが住みやすく安全・安心で活気のあるまち」の実現に向けた3つの目標に基づいて、まちづくりを推進していきます。

※1から13の事業の中には、まちづくり協議会の予算外のものも含まれます。

03 歴史の魅力があふれ美しく活気があるまち

先人から受け継いできた住民共有の財産である地域の景観・文化遺産を守り、次世代へ伝え、このまちに住んでいることを誇りに思えるように、美しく活気があるまちを目指します。

03 歴史の魅力があふれ美しく活気があるまち

11. 地域の歴史を学ぼう事業 (まちあるき)

地域の歴史的・文化的・自然的遺産や、先人により伝えられてきた、知恵・経験・活動の成果を学ぶことで、地域への誇りや愛着を育むことが出来ると考えます。地域の歴史を学ぶ機会を創出し、永畑地区のまちの魅力を探り、発信を行い、次世代へ伝えていきます。



12. わがまちクリーンアップ事業

アンケート調査でも、ごみのポイ捨てやペットの糞の処理に対して多くの意見が寄せられています。これまで行っている地域の一斉清掃などを充実させ、地域が一丸となって環境美化に取り組みを進め、快適で清潔な暮らしの実現を目指します。



13. まちを花できれいにしよう事業 (JR八尾駅前花壇の管理)

地域の人々や、永畑地区を訪れる人々が気持ちよく過ごすことができるように、通りや公園に四季の花を植え、維持管理まで担える持続的な仕組みを構築します。



9. 祭りでふれあおう事業 (ふれあい祭、世代間交流フェスタ)

ふれあい祭や世代間交流フェスタなど気軽に参加できる各種の取り組みを行い、地域住民と世代間の交流を図り、地域のつながりを構築します。



10. おじいちゃん、おばあちゃんと楽しもう事業 (世代間交流)

少子高齢化や核家族化が進み、高齢者と子どもが関わる機会が減少する中で、地域内において世代を超えたつながりや相互理解を深めることを目的とした取り組みの場を創出します。

